

SSKP

はれのちくもり

第125号

ピアス通信別冊第45号

本通信では、就労移行事業所・自立訓練事業所ピアスのトレーニングやイベントを中心に「働く」ことに関する情報を発信していきます。

## ピアスはいろいろな方に利用していただいています

ピアスは自立訓練（生活訓練）、就労移行支援、就労定着支援事業のサービスを行っていますが、利用者の方々だけでなく、地域の多くの方にも使っていただいています。ピアスには弁当宅配、環境整備、事務補助など実践的な仕事がたくさんあるので、それらを使って働く力の「アセスメント」を行うことがあります。また、精神保健福祉士等資格取得の実習のため、学生実習生も多く利用されます。今回は、そんな外部の人を多く受け入れているピアスについてご紹介します。

まずは委託訓練です。（公財）東京しごと財団がハローワークと連携して実施する、障害のある方に向けての多様な職業訓練で、ピアスでは、「厨房コース」「事務補助コース」の2つを設定しています。ピアスで行われている就労トレーニング、就労プログラムに参加しながら、ピアスの就労移行と同じ訓練をぎゅっと短縮した形で、約1か月間受講します。そこで自分自身の傾向や仕事の得意不得意を知って、その後の就労に役立ててもらいます。2019年度は、厨房コース2名、事務補助コース4名の受け入れをしました。



次に学生実習生の受け入れを紹介します。大学生であったり、社会人であったり、立場は様々ですが、法人の他事業所も含め実習し、支援者として必要な見分を広めてもらいます。これは、ピアスを利用されている皆さんの協力がなくては行えないことです。皆さんが未来の支援者を育てていることにも繋がっているのです。この経験が礎となって、精神保健福祉分野で多くの支援者が活躍をしていることと思います。



それと時々ではありますが、大学生のインターンシップの受け入れも行っています。卒後の進路を考えたときの材料にしてもらうために、ピアスの部門トレーニングを使って就業体験をしてもらいます。期間は1～2週間ほどです。

これら外部の方々の受け入れは、法人の地域貢献の一環でもあります。いろいろな方々との関わりは、私たちにとって多くの気づきを得る機会にもなっています。ピアスを地域の多くの方に使っていただいて、今後も地域に役に立つ事業所でありたいと思います。みなさまのご協力を引き続きどうぞよろしくお願いします。

## 職員からのごあいさつ

今年も春が巡り、出会いと別れの季節となりました。ピアスの職員も同様です。今春、ピアスを卒業するスタッフからのご挨拶です。

ひとは人生の岐路に立ったとき、やりたいことぜんぶを選べないのだと痛感しています。そのひとつが、今回の退職です。ピアスでの3年間はいろいろなことがありましたが、その一方で、次の進路を決めるコンパスにもなってくれた気がします。

ひきつづき同じ福祉の業界で働く予定ですので（しかも、常勤で！すごく、不安！）、どこかでお会いすることもあるかもしれません。すてきな時間をくださり、ありがとうございました。 大貫



大貫さん、松本さん、3年間ありがとうございました。新天地でのご活躍をお祈りしています。

3月末で退職させていただくこととなりました。

日々のトレーニングや就労プログラムに取り組み、病気や特性と向き合い続けているピアスメンバーは本当に凄いことをしていると思います。そんなピアスメンバーと、その人にとっての幸せは何かを大切に作る棕櫚亭スタッフから温かさと沢山のエネルギーを貰いました。一緒に作業をして、一緒にお昼ご飯を食べて、沢山話した3年間は、とても充実した宝物のような3年間でした。本当にありがとうございました。 松本

そして同じ春に、ピアスでは少々異動もあります。常勤スタッフになる森岡さんと、新施設長伊藤さんからの抱負です。

4月から常勤で働くことになりました、森岡です。

今年の1年はピアスの厨房で配膳をしたり、くにたち苑に行ったりとあわただしく過ごし、いろんな経験をしました。それと同時に、あっという間に一年経ってしまったなあと感じています。来年度からもいろいろ学び、たくさん経験し、日々成長できるといいなあと思います。そして何よりメンバーさんとスタッフの皆さんと楽しく毎日を過ごしていきたいです。

4月から引き続きよろしくお祈りします。

4月から施設長となります伊藤祐子です。久しぶりに戻ってきたピアスで、それぞれの目標に向かって挑戦しているみなさんの姿に、たくさんの活力をもらっています。ピアスでの日々が実り豊かで安心できる時間であるように、力を尽くしたいと思います。これからもどうぞよろしくお祈りします。

## 定着支援事業 について

2018年10月からピアスの就労支援に加わった『就労定着支援事業』。新規事業として始まってから1年半が経過し、利用者が20名を超える盛況となりました。定着支援事業を利用中の方々に「ピアスの就労定着支援事業」について聞いてみました。

### ◇ピアスの就労定着支援事業はどのくらいの頻度で利用していますか？

- ・月に1回の面談と、ときどきOB会に参加をしています（Sさん）
- ・月に1回面談とOB会に参加しています（Hさん）

### ◇定着支援事業を使ってよかったことは？

- ・私にとってのメリットは、就職前にトレーニングをしたことで、自分のことを理解している施設スタッフに相談できることです（Tさん）。
- ・グチを吐ける。相談できる機会がある。OB会では、同じ働いているメンバー同士で情報交換もできる。トレーニングのときとは違って、遊んだり、ご飯を食べたり、普段出来ないことができる。仕事ばかりにならずに済む（Hさん）
- ・面談では、仕事の悩みや自分の考えを整理する機会になっている。電話ですぐに相談できる（Mさん）

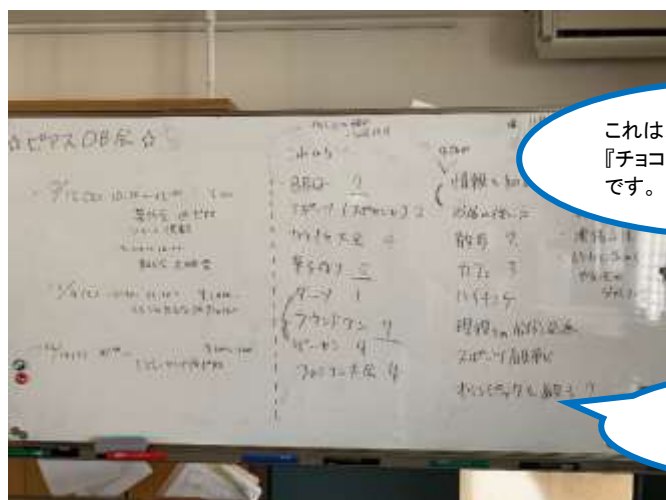
### ◇ピアスOB会 今までやって楽しかったこと

- ・現役のピアスメンバーと話したのが、楽しかったというより、印象に残っています。ピアスに通っていたことを思い出したからかな（Tさん）。



### ◇今後、定着支援事業に期待すること

- ・変な話ですが・・・、定着支援をどのように卒業しようかと考え始めています。ピアスのトレーニングは就職をすることが一つの“区切り”となっていました。定着支援は新しく始まった制度ですので、この“区切り”をどうもっていくかをピアスと相談していきたいと思います（Tさん）。
- ・OB会で「勉強会」もしくは「講習会」をしたい。内容は何でも良いのですが、みんなで教えあったり、自己研鑽の場があるといい（Hさん）。
- ・医療機関、支援者、職場の連携がスムーズだと心強い。あと、OB会の時間がもう少し長いと良い（Mさん）。



これは、2月OB会で行った『チョコレートフォンデュの会』です。



これからOB会でやりたいことを、みんなで出し合いました！

## ■ピアスからのお知らせ■

### ～ OB会 【毎月第2土曜日午前中】～

3月14日（土）のOB会は、新型コロナウイルスにまつわる社会状況を考えて、中止といたしました。以前、OB会投票で1位だった企画（ラウンドワンでボーリング）ただけに残念ですが、落ち着いた頃に実現させたいですね。

4月のOB会も、残念ながら中止とします。

5月のOB会については、状況の推移をみて、4月中に開催するかどうかについて決定し、個別にお電話やメールでご連絡しますので、もうしばらくお待ちください。

ご心配な方は、いつでもお問い合わせください。

落ち着いた日常が早く戻ることを祈るばかりです。

### ～その他のお知らせ～

多摩棕櫚亭協会では、新型コロナウイルス対策として、ピアス入り口にアルコールスプレーを置いて、手洗いも含め、入館時の手指消毒のご協力をお願いしています。また、来館者の記録のため、入館の際は、お手数ですが来客者名簿への記入をお願いしています。また4月中頃まで、不急ではない面談、訪問等の延期をお願いすることがあります。今後も安全にみなさまにご利用いただくため、重ねてご協力をお願いします。

マスクを含め、日用品等手に入りにくい日々が続いています。体調等での不安も一人で抱え込まず、何かありましたらいつでもピアスにご連絡ください。この状況を一緒に乗り越えていきましょう。

### 編集後記

久しぶりのピアス通信はいかがでしょう。この2か月間だけでも、社会状況は目まぐるしく変わり、驚いています。次号のピアス通信は5月を予定しています。早く落ち着いた日常が戻ることを祈るばかりです。



ホームページで最新情報をお届けしています。

→[www.shuro.jp](http://www.shuro.jp)

または『棕櫚亭』で検索！

★QRコードできました★



【編集】 国立市富士見台 1-17-4

社会福祉法人 多摩棕櫚亭協会

就労移行支援事業所ピアス内

はれのちくもり編集委員会

Tel 042-575-5911

【発行】 特定非営利活動法人

障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 世田谷区祖師谷 3-1-17-102

Tel 03-6277-9611

【定価】 100円